

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動療育型児童デイ メイト		
○保護者評価実施期間	R8年 1月 22日		～ R8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	R8年 1月 22日		～ R8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 28日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	作業所移行等のトータルサポートで将来に対する不安を軽減できる	同法人内に生活介護、就労継続支援B型、グループホームがあり卒業後の進路、暮らしの面でも移行が出来る	定期的に懇談会など開催、ご家族に対する福祉に関するの困りごとを聞き出し提案することでより安心していただくよう取り組んでいく
2	運動だけでなく生活の一部となる療育を行なっている	定期的に調理実習を行い楽しみながら今後の自立を促す取り組みを行っている。また外出事も行い周りの方たちへの配慮もできる取り組みを行っている	その時々に行事にちなんだものなどを調理し、児童のみならず保護者様からも好評をいただいている
3	保護者へ1日の様子を写真や口頭でお伝えしている	LINEを活用し写真などで送迎終了後に伝達している	インスタグラム、HP内のブログでも様子を伝えているが浸透率はまだまだ低いので周知していく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動スペースが狭いと感じられている保護者様がいらっしゃる	児童の人数により狭いと感じられる子おかげ原因と考えられます	家具等の配置換えなど対応し少しでも活動スペースを増やす取り組みを行っていく
2	書類、事務作業の効率化	書類作業、記録に時間がかかり子どもたちとの関わり支援の時間が少なくもっと児童とかかわりたいの思いがある	段階的にOJTなど取り組み中堅の支援員以外でも書類作成が出来るよう取り組んでいく
3	家族支援の充実	保護者様の就労の都合上、帰宅時間が遅く十分な家族支援の時間があまりとれないの思いがある	保護者さまにお伺いを立てて日程の調節など行い、こちらからアプローチを行うことでより相談しやすい環境を整えていく